

福井銀行と福邦銀行の経営統合について

(株式交換契約の締結に関するお知らせ)

2024年5月10日(金)



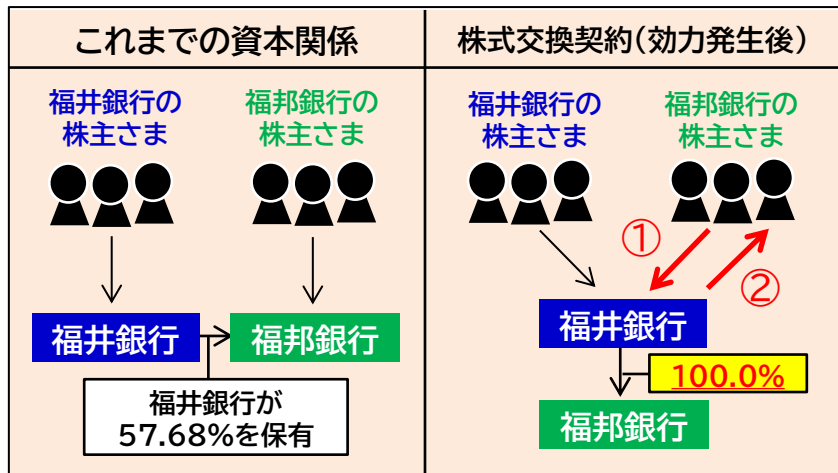
1. 経営統合の要旨

本日、福井銀行と福邦銀行は株式交換契約を締結しました。

	内容	日程
	基本合意書締結	2023年11月10日
★	株式交換契約締結	本日
	株式交換承認株主総会(福邦銀行)	2024年6月19日
	株式交換の効力発生日	2024年10月1日
	合併契約締結	2024年10月(予定)
	合併の効力発生日	2026年5月(予定)

2. 本株式交換契約について

福邦銀行を完全子会社化し、合併を含めた経営統合の実現と、その効果の最大化に向けた協議・検討を加速していきます。



本株式交換契約の割当比率

福井銀行 福邦銀行
割当比率 1 : 0.038

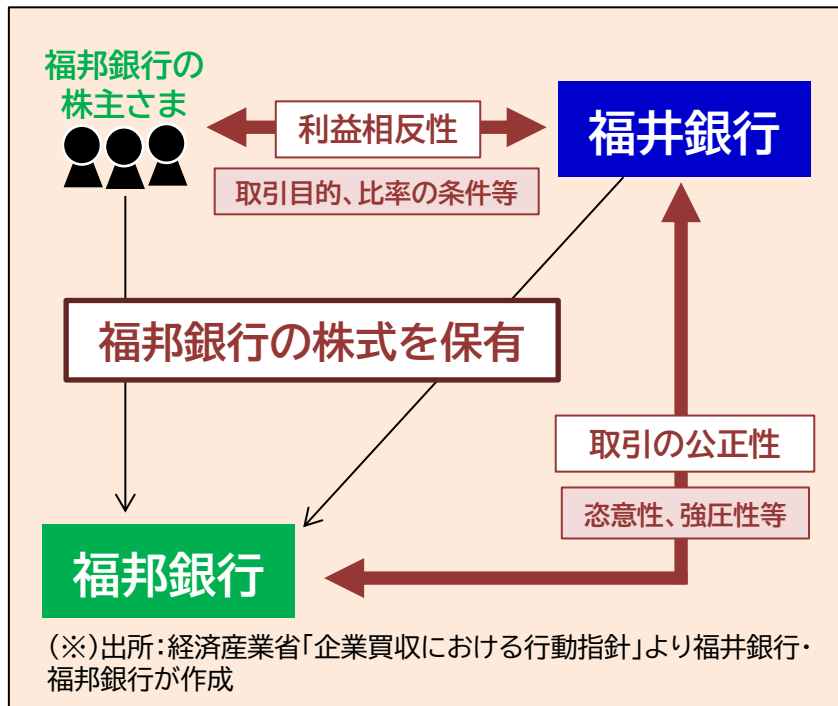
契約の概要

- 福井銀行が、(図①)福邦銀行の株主さま(除く福井銀行)が保有する福邦銀行株式を全て取得し、(図②)その対価として、福井銀行株式を本契約で定めた割当比率で交付します。(福井銀行の自己株式を交付)
- 会社法第796条第2項の規定(※)に基づき、福井銀行では、本日開催の取締役会で本契約を承認しております。なお、福邦銀行では、2024年6月19日開催の定時株主総会にて、本契約の承認を議案上程します。
- 福邦銀行の定時株主総会にて本契約の承認を得たのち、2024年10月1日に本契約の効力が発生します。

(※)福井銀行が福邦銀行の株主さまへ交付する株式総額が、福井銀行の純資産額の5分の1以下(本契約の場合約2%)となるため、福井銀行の株主総会承認を得ずに実施されます。

3. 本株式交換契約の公正性について

既に親子関係にある両行間の契約のため、公正性を担保する措置、利益相反を回避するための措置を適切に講じております。(国の指針等を参照しております)



公正性を担保するための措置(両行)

- 取引条件の協議・交渉にあたっては、両行から独立した第三者算定機関より株式交換比率算定書を取得しています。
- また、契約など各種手続き面でも、両行から独立した法律事務所の助言を基にして取引を進めています。

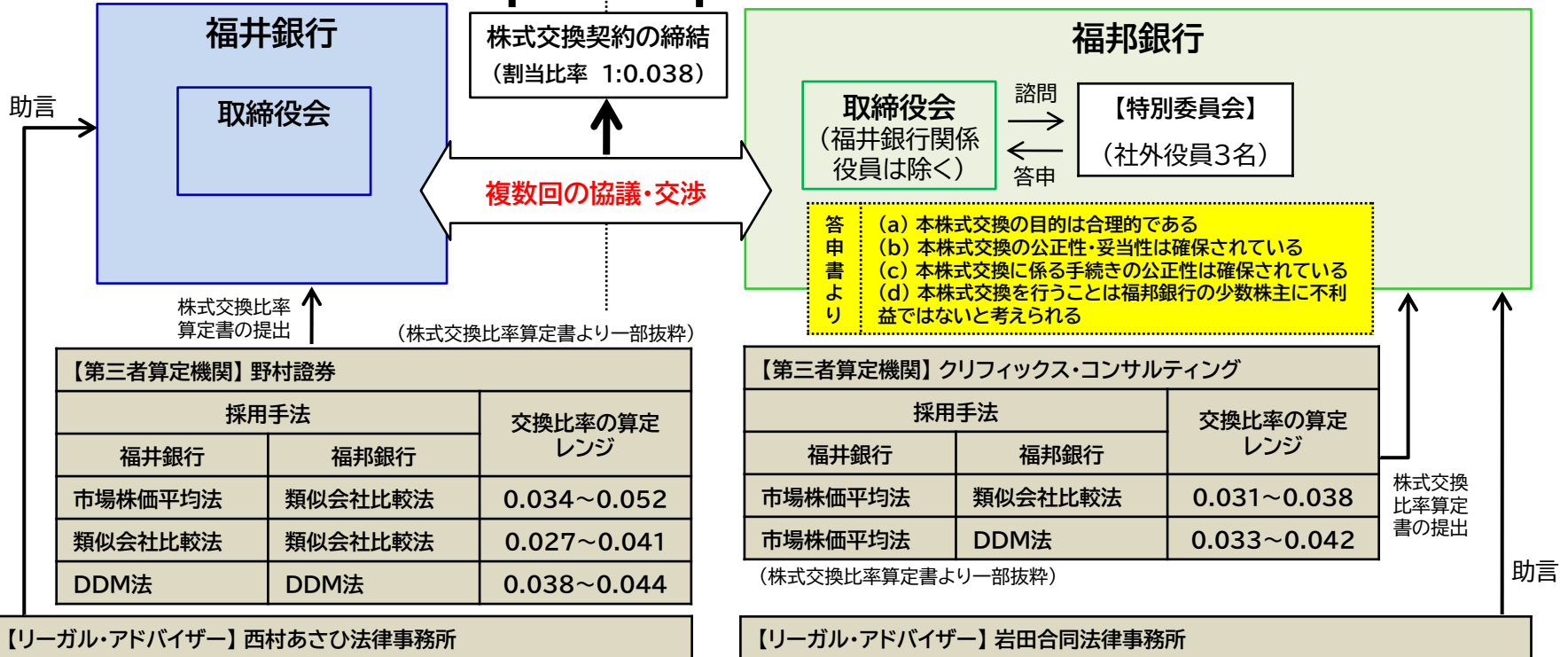
利益相反を回避するための措置(福邦銀行)

- 福井銀行と利害関係のない福邦銀行の社外役員で構成する特別委員会を設置しました。福邦銀行は、特別委員会より、本契約の目的や取引条件等が福邦銀行の株主さまにとって不利益でない旨の答申書を取得しています。
- また、本契約の締結を審議した本日開催の福邦銀行の取締役会では、福井銀行と利害関係のある役員を除く取締役6名全員の賛成で本契約の締結を決議しています。また、監査役全員も異議がない旨の意見を述べております。

4. 本株式交換契約の全体イメージ

福井銀行の株主総会での承認を得ない
(福邦銀行の株主さまに交付する株式総額が福井銀行の純資産額の5分の1以下(本契約の場合約2%)となるため)

福邦銀行の定時株主総会への議案上程(特別決議)



詳細は、2024年5月10日公表「株式会社福井銀行による株式会社福邦銀行の簡易株式交換による完全子会社化に関する株式交換契約締結について」をご参照ください。

1

「地域の課題解決業」としての進化

- 金融商品やサービスを販売する伝統的なビジネスモデルからの変革
- お客さまを起点とした「地域の課題解決業」としての進化
- グループとしての事業領域・マーケットを拡大

2

シナジー効果の最大化

- 最適なチャネル配置、システム・事務の統合→課題解決に資する人財を創出

3

ガバナンスの変革

- 意思決定の迅速性、戦略の機動性を高める
- 外部環境の変化や課題に、より柔軟に対応できる経営体制を構築する

6. 地域の課題解決業としての進化

地域最大の金融グループとしての役割と責任を果たすために

まるごと支援

地域まるごと支援

地域のすべてのお客さまが対象

課題まるごと支援

お客さまを起点とした幅広い課題を支援

地域の課題解決業としての進化

地域の魅力度の向上

企業価値の向上

資産価値の向上

Fプロジェクトの
存在感向上

地域価値循環モデルの実現(FプロジェクトVision2032)

7. シナジー効果の最大化

経営の合理化・効率化

最適な
チャネル配置



本部機能の統合



システム・事務
の統合



人財創出

経営資源の創出



投資

人的資本投資

システム投資

まるごと支援

グループ体での
コンサルティング
機能強化

デジタルの活用

行政との
連携強化

地域価値の向上

Fプロジェクトの
存在感向上

シナジー合計

(2030年3月期・単年度)

コストシナジー

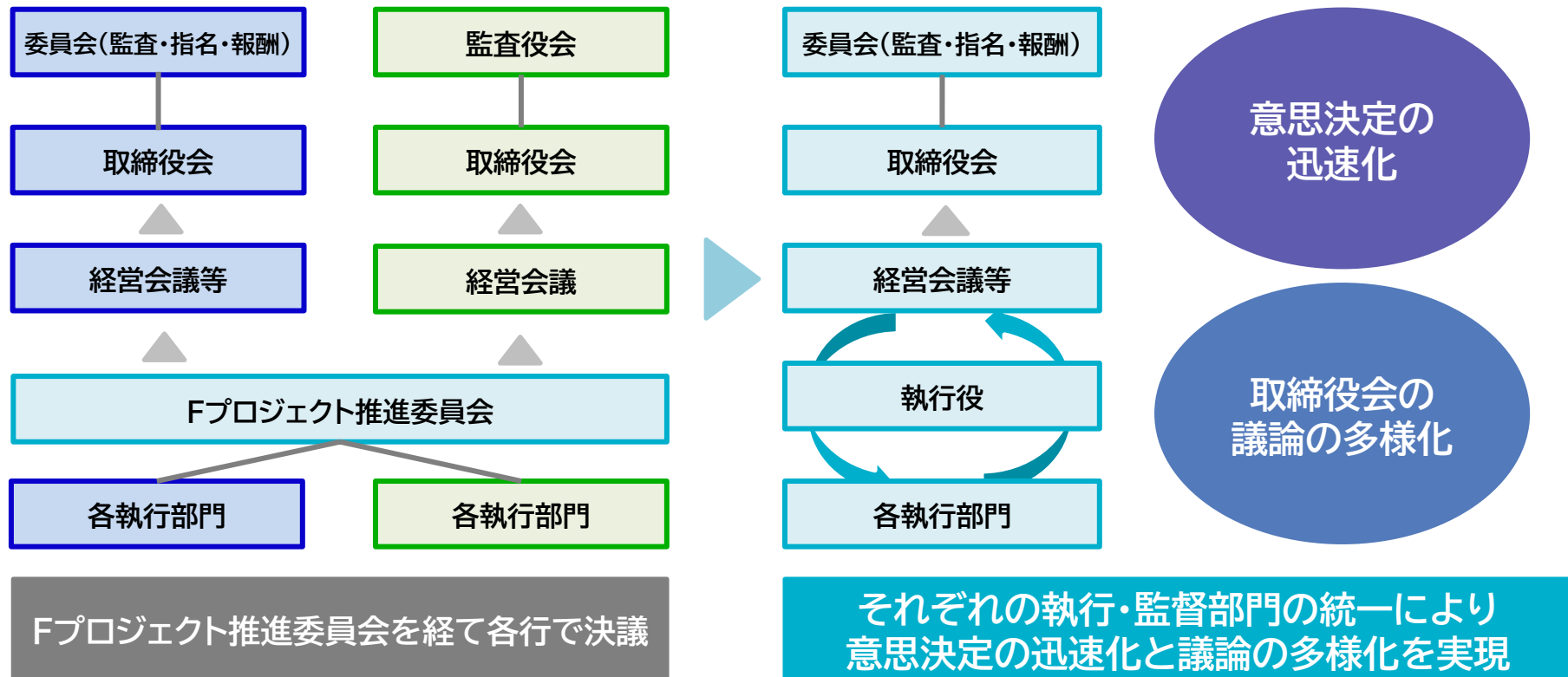
トップライン
シナジー

目標

60億円以上

8. ガバナンスの变革

地域まるごと支援を先導する多様性あるガバナンスへ



- 事前に株式会社福井銀行の許可を得ることなく本資料を転写・複製し、または第三者に配布することを禁止します。
- 本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。また、本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。
- 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があることにご留意ください。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社福井銀行

経営企画グループ(担当:木村・山田・窪田・安井)

TEL:0776-25-8004